

【伐竹する竹の選定作業の手順】

- タケノコ生産林に整備するため、生立本数が 3000 本/ha になるように、残す竹の選定を行う。
- 伐採する竹に、目印となるテープを巻く。
- 概ね 2 メートル間隔で、極力若い竹（1～4 年生）を残すように、選竹する。
※場所によって密度が違うのであくまで目安。密度が薄いところでもまったく伐採しないことにはならないので注意。

残す竹・切る竹—竹齢の見方 —

竹の年齢見分けポイント

残す竹の年齢と特徴

① 節の色



切る竹の年齢と特徴

② 桿の色



整備時に伐る竹



老齢竹



大径竹



小径竹



傷竹



曲がり竹



葉少ない竹



傾き竹



深い竹



元気のない竹



最下枝1本